

学校法人イーエスピー学園
専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京



令和2年度（2020年度）学校関係者評価 報告書
（基準日 2021年3月31日）

・学校関係者評価の概要

【体制】本校では設置学科に関連する東京都内の企業、在校生の保護者、卒業生を評価委員とした「学校関係者評価委員会」を組織することとします。

【実施方法】学校関係者評価委員会では本校職員で組織する自己評価委員会により作成された「自己評価報告書」に基づき、評価項目である学校の運営状況、教育活動状況、学修成果として卒業生の進路の状況等を報告します。学校関係者評価委員会は報告書の内容を受け、客観的な視点から現状を点検・評価します。

【方針】本校職員以外の学校関係者評価委員会を組織、実施することによって、透明性を高めると共に学校に対しての理解、連携、協力による「改善」を図ることを基本方針とします。

・学校関係者評価委員会

本校の学校評価実施規程に基づき、次に掲げる区分から校長が委嘱する委員により構成します。

(1) 関連業界等関係者 1 名以上、(2) 卒業生 1 名以上、(3) 在校生の保護者 1 名以上

・福原 善勝(株式会社 FINE TREE・関連業界等関係者) : 出席

・池田 航平(卒業生) : 出席

・柏 美香(在校生の保護者) : 出席

専門学校ミュージシャンズ・インスティテュート東京

・村本 英之: 議事進行 : 出席

・報告書

学校関係者評価委員よりいただいた意見等要旨をまとめ本報告書にとりまとめました。

1 教育理念 目的 人材育成像

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切 : 4 ほぼ適切 : 3 やや不適切 : 2 不適切 : 1

点検項目	点検評価
1-1 【理念・目的・育成人材像は定められているか】	4
1-2 【育成人材像は専門分野に関連する業界等の人材ニーズに適合しているか】	4
1-3 【理念等の達成に向け特色ある教育活動に取り組んでいるか】	4
1-4 【社会のニーズ等を踏まえた将来構造を抱いているか】	3

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からのご意見等】

- ・社会のニーズを把握し教育に取り入れていくことだけではなく、次世代のニーズを作っていくといった先見の思想を教える観点も重要と考えています。
- ・説明いただいた教育活動の特色は日本ではオンリーワンのものだと思います。ハリウッド校のような大きなものから少人数制という小さなものまで面白いと思います。
- ・教育の理念などホームページでの公開、ファイリングもきちんとされており、教職員が何時でも閲覧可能とのこと、オープンになっていて大変良いと思いました。

【改善方策等】

・常に移り変わりの激しいエンタテインメント業界ではありますが、ここ1年間は特に大きな転換期を向かえていると考えています。今後求められるニーズがあまりにも多様化していることから、MI東京の方向性を絞っていくことに多少の難しさを感じています。これらに関してはご意見にあったように社会のニーズを踏まえることに加え、次世代のニーズを作っていく位の姿勢をもって将来構想に取り組んでまいります。

2 学校運営

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
2-5 【理念・目的・育成する人物像に沿った運営方針を定めているか】	4
2-6 【運営方針に沿った事業計画を定めているか】	4
2-7 【運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化し有効に機能しているか】	2
2-8 【人事、給与に関する制度は整備されているか】	4
2-9 【情報システム化等による業務の効率化が図られているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からのご意見等】

- ・事業計画を拝見しましたが詳細な計画をわかりやすく定めていると思いました。
- ・規則通りに機能させていくことは全てにおいては簡単ではないかもしれませんが、最終的には学生生活の充実につながることでと思いますので、改善を期待しています。

【改善方策等】

・学校運営に必要な部署課として事務局、教務課、企画広報課等の組織を整備していましたが、それぞれの役割を基に業務遂行するための意志決定機能がありませんでした。今後は意思決定が有効に機能していくように人事配置など行い対応しています。

3 教育活動

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
3-10 【教育理念等に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めているか】	4
3-11 【学科毎に修業年限に対応した教育達成レベルを明確にしているか】	4
3-12 【教育目的・目標に沿った教育課程を編成しているか】	4
3-13 【教育課程について外部の意見を反映しているか】	2
3-14 【キャリア教育を実施しているか】	4
3-15 【授業評価を実施しているか】	1
3-16 【成績評価・修了認定基準を明確化し、適切に運用しているか】	4
3-17 【作品及び技術等の発表における成果を把握しているか】	4
3-18 【資格取得に関しての方針は教育課程で明確に位置づけているか】	4
3-19 【資格取得の指導体制はあるか】	4
3-20 【資格要件を備えた教員を確保しているか】	4
3-21 【教員の資質向上への取組を行なっているか】	1
3-22 【教員の組織体制を整備しているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からのご意見等】

・教育課程編成委員会を組織する計画があるとのこと、学生のことを第一に考えると是非お願いしたいです。

「授業評価を実施しているか」と「教員の資質向上への取り組み」は不適切との自己評価でしたが、体制を作り始めていくことで保護者としてはうれしいことです。

・授業評価についてできていなかったとありますが各講師の得意としているスタイルを尊重することが大切と考えておりますので、一概に枠組みに当てはめる必要性はないと感じました。今後行うにしてもそこを大切にしていきたいです。

【改善方策等】

・授業評価に関して、教員の資質向上への取り組みは対象年度に関しては実施していませんでした。今後は前期後期終了後に、教員リーダーと学科担当職員によって実施していきます。

4 学修成果

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
4-23 【就職率の向上が図られているか】	4
4-24 【資格取得率の向上が図られているか】	4
4-25 【卒業生の社会的評価を把握しているか】	1

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

・例えば卒業生が独立し地方で音楽教室を開設するような時に、ESPブランドでフランチャイズ化などがあると社会的評価の底上げになると思いました。

【改善方策等】

・卒業生の社会的評価の把握は今後の議題として教務関連の会議内で取り上げていきます。

5 学生支援

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
5-26 【就職等進路に関する支援組織体制を整備しているか】	4
5-27 【退学率の低減が図られているか】	4
5-28 【学生相談に関する体制を整備しているか】	4
5-29 【留学生に対する相談体制を整備しているか】	4
5-30 【学生の経済的側面に対する支援体制を整備しているか】	3
5-31 【学生の健康管理を行う体制を整備しているか】	4
5-32 【学生寮の設置などの生活環境支援体制を整備しているか】	3
5-33 【課外活動に対する支援体制を整備しているか】	2

5-34	【保護者との連携体制を構築しているか】	2
5-35	【卒業生への支援体制を整備しているか】	3

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

- ・ライブ活動を公欠とする支援体制はとても良いと思います。Inter Beeや楽器フェア等のイベントに興味を持っている学生も多いと思われるので、これらも公欠にしてあげると課外活動を積極的に行う土壌ができるのではないのでしょうか。
- ・音楽活動においては保護者を含めたまわりの人の理解と協力が重要と考えていますので、定期的に保護者面談などの強化が課題かと思います。
- ・色々なサポートがあると思いますが、気軽に相談できる環境を整えていただいていることは大変ありがたく思います。

【改善方策等】

- ・ミュージシャンの活動に欠かせないライブハウスへの出演時など、キャリア活動と同等という考えから公欠とできる規定がありますが、今後はもう少しの支援策を追加していきたいと考えています。
- ・何の問題もなく学校生活を送っている保護者と基本的に連絡を取ることはありませんので、もっと学校内の活動の様子を積極的にお知らせしていきたいと考えています。

6 教育環境

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
6-36 【教育上の必要性に十分対応した施設・設備・教育用具等を整備しているか】	3
6-37 【学内外実習、インターンシップ、海外研修等の実施体制を整備しているか】	4
6-38 【防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか】	1
6-39 【学内における安全管理体制を整備し、適切に運用しているか】	1

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

- ・「定番」と呼ばれる機材は古いものが多いので維持するのが大変だと思いますが、学生にとって

は教育上必要なものですから整備をお願いします。また、学生の機材がトラブルにあった時に応急処置できる窓口があると良いと思いました。

- ・音響機器、楽器、教育用具など少々不具合なものがあったとのこと、コロナ禍で大変かと思いますができる限り整えていただきたいと思います。
- ・学生の安全を第一に「避難訓練」の実施は重要だと思います。

【改善方策等】

・危機管理マニュアル等の整備、消防計画、防災計画等の整備はしていますが、教職員に周知されておらず適切に運用されていませんでした。ご意見にあった通り学生の安全を第一に考え今後の課題として取り組んでいきます。

7 学生の受け入れ 募集

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
7-40 【高等学校等接続する教育機関に対する情報提供等の取組を行っているか】	1
7-41 【学生募集活動を適切かつ効果的に行っているか】	2
7-42 【入学選考基準を明確化し適切に運用しているか】	4
7-43 【入学選考に関する実績を把握し、授業改善等に活用しているか】	1
7-44 【経費内容に対し学納金を算定しているか】	4
7-45 【入学辞退者に対し授業料等について適正な取扱いを行っているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

- ・夢が所々に感じられる大変素敵なホームページですので、良い募集につながると思います。一番効果が大きいのではないでしょうか。
- ・高校に行けない、学校に呼べないというコロナ禍における取り組みに、大変苦労されたのが良くわかりました。オンラインの取り組みがカギになると思います。
- ・「オープンキャンパス」は募集に一番重要だと私も感じます。学校の雰囲気が分かり、先生や職員の方とも交流を持てます。その際、必ずアンケートを書いてもらうことは大変良いと思います。本音をしっかり書いてもらえると良いですね。
- ・コロナ禍における集客は変則的ゆえに、安全を十分に考慮した具体的な学生募集案の意見交換会などの定例会があると良いと感じました。

【改善方策等】

・例年であれば高等学校等の進路説明会へ積極的に参加し、教育活動等の情報提供を定期的に行っていましたが、感染症蔓延のためほとんどが中止となり不本意な状況となってしまいました。

8 財務

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
8-45 【学校及び法人運営の中長期的な財務基盤は安定しているか】	4
8-46 【学校及び法人運営にかかる主要な財務数値に関する財務分析を行っているか】	4
8-47 【教育目標の整合性を図り、単年度予算、中期計画を策定しているか】	4
8-48 【予算及び計画に基づき適切に執行管理を行っているか】	4
8-49 【私立学校法及び寄附行為に基づき適切に監査を実施しているか】	4
8-50 【私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し適切に運用しているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

- ・ホームページで財務情報を公開し透明性の高い運営であると思います。

【改善方策等】

- ・特になし

9 法令等の遵守

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価
9-51 【法令や専修学校設置基準等を遵守し適正な学校運営を行っているか】	4
9-52 【学校が保有する個人情報に関し、その保護のための対策を実施しているか】	4
9-53 【自己評価の実施と問題点の改善に努めているか】	1
9-54 【自己評価結果を公表しているか】	4
9-55 【学校関係者評価の実施体制を整備し評価を行っているか】	4

9-56	【学校関係者評価結果を公表しているか】	4
9-57	【教育情報に関する情報公開を積極的に行っているか】	4

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

・情報公開しているページを拝見しオープンになっていることで安心感を与えていると感じました。

【改善方策等】

・自己評価の実施と公表はしましたが、評価結果を踏まえた次の動きが全くできていませんでした。目的は公表することではなく改善することにあると、改めて職員が自覚し真摯に取り組んでいきたいと考えています。

10 社会貢献 地域貢献

【自己評価結果】

◇自己採点◇ 適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

点検項目	点検評価	
10-58	【学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか】	1
10-59	【学生のボランティア活動を奨励、支援しているか】	1
10-60	【地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか】	1

【学校関係者評価】 適切 3/3 不適切 0/3

【委員からの意見等】

・少なからずボランティアに興味を持っている学生がいると思いますので、話があったときは是非紹介してあげて欲しいです。
 ・社会貢献、地域貢献として楽器メーカーと共同で環境問題への取り組みがあっても良いと考えました。例えば将来的に木材を自社で植樹するなど、楽器も元々は自然資材から作られているので可能な限り循環する取り組みが大切であると考えました。
 ・なかなか社会貢献や地域貢献の時間をとることは難しいと思います。高齢者施設などにボランティアで音楽を届けるなど喜ばれると思いますが、コロナ禍で実際は難しいと感じます。

【改善方策等】

・今後は有意義な学生生活を送ることにつながるのであれば、積極的に案内していきたいと考えています。